

令和6年度 施設・居住系サービス管理者等高齢者虐待防止研修 実施要領

1 目的

- ・ 不適切ケアや高齢者虐待の未然防止・早期発見・再発防止に向けて、虐待の発生要因、虐待を助長しない組織風土や教育・管理体制、組織としての対応についての基本的な考え方を理解する。
- ・ 適切な事業運営により、職員等の育成や職場環境を良好に保つための具体的な取組を考え、リーダー・管理者等として必要な視点、役割を学ぶ。

2 対象者（定員：85名程度）※各事業所1名のみ受講できます。

以下の(1)(2)のすべてを満たす者

- (1) 広島県内の施設・居住系介護サービス事業所（下表参照）のリーダー・管理者等
- (2) 「6 注意事項」のすべてに同意する者

対象事業所種別（介護予防サービス、地域密着型サービスを含む）	
施設・居住系	介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、認知症対応型共同生活介護 ※有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅対象の研修は別途開催予定はありません。本研修の受講をご検討ください。

3 日程 令和7年2月26日（水）13時00分～16時30分

4 参加方法

PC等から、ZoomMeeting（以下「オンライン」という。）により視聴し、グループワーク（ブレイクアウトルーム）に参加。

5 内容及び講師（予定）

本研修は、事前学習後にオンラインライブ配信での講義・演習を行います。

事前学習	講義動画を視聴してください。 視聴方法の詳細は、申込締め切り後1月上旬頃に申込時のメールアドレスに通知します。 講義「高齢者虐待防止法と権利擁護について」 講師：かわさき社会福祉士事務所 所長 <small>かわさき ひろあき</small> 川崎 裕彰 氏								
研修当日	12:40	13:00	13:10	14:00	14:05	16:05	16:20	16:30	
	受付	開会	講義1	休憩	講義2・演習 (グループワーク、休憩含む)	質疑 応答	まとめ	閉会	
	講義1「高齢者虐待防止における管理者の役割」 講師：公益社団法人広島県社会福祉士会 広島高齢者・障害者虐待対応専門職チーム所属 社会福祉士 <small>かわにし あきら</small> 川西 顕 氏 講義2「施設で取り組む高齢者虐待防止対策」 ①最近の虐待事故の5つのパターン ②虐待事故の原因分析と防止対策 演習 原因不明の骨折と内出血が虐待通報につながった事例 講師：株式会社安全な介護 代表取締役 <small>やまだ しげる</small> 山田 滋 氏								

6 注意事項

- (1) 事前に別紙「オンライン研修受講の注意事項」を確認の上、申し込んでください。インターネット環境による通信不良や、サポートされていない環境等からの接続により、受講が不十分となる場合は、広島県地域包括ケア推進センター（以下「当センター」という。）は責任を一切負いかねますので予めご了承ください。
- (2) **研修の一部については、当センター主催研修での活用や記録のため、録画します。** 予めご了承ください。
- (3) 研修の開催数日前に、研修受講に必要な「研修招待メール」を申込時のメールアドレスに送信します。併せて、研修資料のダウンロード方法をお知らせします。
- (4) グループワークを行うため、1人1台のカメラ・マイク機能付きの端末機器を使用し、受信障害の起きない静かな環境での受講をお願いします。また、できるだけパソコンの参加をお願いします。
- (5) 当センターの許可なく第三者との「研修招待メール」の URL の共有や貸与、SNS を含む他の媒体への転載、また、研修の教材を受講目的以外で使用する、録音・写真撮影・動画撮影・画面キャプチャーは、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。
- (6) 事前の接続トライアルは実施しませんので、研修当日までに当センターホームページ（各種研修情報＞研修の開催情報＞令和6年度施設・居住系サービス管理者等高齢者虐待防止研修）に掲載の「Zoom ミーティング接続マニュアル」の確認をお願いします。

※Zoom のアプリインストール及びセルフテストについて（お願い）

- WEB ブラウザからの参加では機能制限により受講が不十分となる場合があるため、アプリ（クライアント）からの参加を推奨します。参加する前にアプリは最新バージョンにアップデートして下さるようお願いします。
- 次の URL またはアプリの設定より、ご使用予定の端末等で、ビデオ・スピーカー・マイクが正常に作動するかどうかセルフテストを済ませてから研修当日はご参加くださるようお願いします。URL：<https://zoom.us/test>

- ▶ キャンセルの場合は、グループワーク編成の都合上、できるだけ早めに「12 問合先」までご連絡ください。

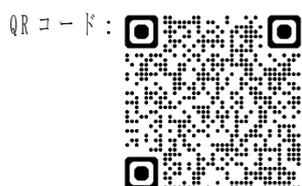
7 受講料 無料

8 申込期間 令和6年12月19日（木）9時00分～令和7年1月17日（金）16時00分

9 申込方法

当センターホームページ（各種研修情報＞研修の開催情報＞令和6年度施設・居住系サービス管理者等高齢者虐待防止研修）に掲載の「研修申込フォーム」から必要事項をご記入の上、次の(1)～(4)のことに注意してお申し込みください。

U R L : https://www.chiikihoukatsucare.net/p02kensyu_kiji.php?id=161



(1) 各事業所1名の申込としているため、同じメールアドレスでの申込はできません。同じ事業所名での複数申込は無効になりますのでご注意ください。

申込にあたり配慮すべき点があれば、研修申込フォーム「連絡事項」にご記入ください。

- (2) 研修申込フォームの送信後、申込受付等の通知のメールが自動配信されます。パソコン、スマートフォン、携帯電話の設定で迷惑メール対策としてドメイン指定受信設定をされている方は、当センタードメイン「hiroshima-hm.or.jp」からのメールが受信できるように設定してください。
- (3) 自動返信メールの送信先をフリーメールアドレス（Gmail/Yahoo!メール/hotmail等）にされた場合は、自動返信メールがフィルタリング機能により迷惑メールフォルダ及び削除フォルダに振り分けられる可能性がありますので、ご注意ください。
- (4) 自動返信メールが届かない場合は、申込受付が完了していない可能性があります。「12 問合せ」までご連絡ください。

10 受講決定

- (1) 同じ事業所名での複数申込が発覚した場合は、当センターからご連絡いたします。
研修申込後に自動返信メールが届き、当センターからの連絡が特にない方は受講できます。
- (2) 研修申込フォームで定員に達した場合は、申込期限によらず締め切ります。

11 個人情報の取扱い

研修申込フォームに記載された個人情報は、この研修の実施に必要な範囲に限って利用させていただきます。

12 問合せ

広島県地域包括ケア推進センター（担当者：石川・藤原）

〒732-0057 広島県広島市東区二葉の里3丁目2-3 広島県医師会館4階

電話：082-569-6493

メールアドレス：hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp

ホームページ：<https://www.chiikihoukatsucare.net/>

※メールでお問い合わせの場合、件名に「R6 施設・居住系サービス管理者等高齢者虐待防止研修について」と記入してください。

オンライン研修受講の注意事項

令和6年4月

広島県地域包括ケア推進センター（以下「推進センター」という。）が行うオンライン研修は、Zoom Meeting（以下「Zoom」という。）を利用します。

1 端末及びネットワーク環境の準備

- (1) 研修は、パソコン又はタブレット等で受講できますが、できるだけパソコンの使用をお願いします。タブレットやスマートフォンは通信が切断する可能性が高い、画面共有された資料が小さく見づらい、画面に表示される人数が少なくグループワークに向かない等の理由から使用を推奨しません。
(研修によってはマイクやカメラが必要になります。各研修実施要領で案内します。)
- (2) 最新バージョンの Zoom アプリからの参加を推奨します。
次の URL で、Zoom アプリをダウンロード・インストールができます。ウェブブラウザや旧バージョンからの参加では、機能制限により受講が不十分となる場合がありますので、できるだけ最新バージョンの Zoom アプリから受講してください。
URL : <https://zoom.us/download>
- (3) Zoom アプリの更新情報
最新の更新情報は、Zoom の公式サポートページ「[Zoom クライアントのリリースノート - カスタマーサポート](#)」から確認してください。最新バージョンに更新する方法は、推進センター主催研修「Zoom ミーティング接続マニュアル」に掲載しています。
- (4) Zoom アプリのシステム要件
最新のシステム要件は、Zoom の公式サポートページ「[Zoom のシステム要件: Windows、macOS、Linux - カスタマーサポート](#)」から確認してください。
- (5) 受信状況が良好な環境で受講してください。
インターネット環境による通信不良や通信切断、Zoom アプリの障害等により受講できない場合は、推進センターは責任を一切負いかねますのでご了承ください。
- (6) 通信料は受講者の負担になります。
- (7) 受講確認が必要な研修では、1人1台のカメラ機能付きの端末機器が必要となります。
「画面から顔が見えない」、「移動しながら受講している」、「研修受講以外の行動をしながら受講している」など研修受講態度に不適切と思われる行動が見られた場合には、受講者に改善を求めます。行動に改善が見られない場合は、研修修了とは認められないことがありますので、あらかじめ了承してください。
- (8) グループワークを行う場合は、マイク及びカメラ機能付きの端末機器が必要となります。
1人1台の端末機器による視聴か同一端末で複数名視聴の可否については、各研修実施要領で案内します。

2 研修の妨害やプライバシーの侵害を招く恐れのある行為の禁止

- (1) 第三者との「招待メール」の URL の共有や貸与、SNS を含む他の媒体への転載、また、研修の教材を受講目的以外で使用することは、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。
- (2) 録音、写真撮影、動画撮影、画面キャプチャーは固くお断りします。

3 その他

- (1) 研修内容の向上や後日再配信等を目的に、研修内容を録画することがありますので、あらかじめ了承してください。
- (2) 講師及び受講者の氏名や映像が画面に映し出されることがありますので、あらかじめ了承してください。
- (3) 研修資料は、各自でホームページ等各研修で案内する方法からダウンロードして準備してください。研修によっては、ページ数や冊数が多くなることもあります。

(4) Zoom のセルフテストについて (お願い)

Zoom は次の URL もしくは Zoom アプリの設定で、ビデオ・スピーカー・マイクのセルフテストができます。研修の参加までに、ビデオやスピーカー・マイクが正常に作動するかどうか確認を済ませておいてください。

URL : <https://zoom.us/test>

(5) 不明な点は、推進センターまで連絡してください。

問合先 広島県地域包括ケア推進センター

電話 (082) 569-6493 E-Mail : hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp